

中央新幹線 品川・名古屋間 工事实施計画の変更認可の概要

(1) 駅設備の追加

- ・駅建物やエレベータ、エスカレータ、乗降装置等を追加。

(2) 車両基地設備の追加

- ・車両基地の車庫施設及び検査修繕施設を追加。

(3) 車両の概要の追加

- ・建設線を建設するために必要な車両の概要※を追加。

※最高設計速度、車両重量等

(4) 工事の完了の予定時期の変更

既認可 平成39年

変更後 令和9年以降

(5) 工事予算の変更

既認可分（その1・その2） 4兆8535億円

新規分（その3） 6700億円

当初計画分からの増額 1兆5247億円

合計（総工事費） 7兆482億円

- ・ターミナル駅における難工事への対応
- ・地震対策の追加
- ・発生土活用先の確保 等

(6) その他の変更

・線路の位置の変更

山梨県駅ホームの位置を変更することにより、線路平面図等を変更。

・工事方法（変電所・送電線）の変更

設計の深度化による品川・名古屋駅の変電所の電気回路の変更等。